



大学基準への パブリック・コメントご協力をお願い

大学基準協会は1947年に複数の大学によって設立された大学団体です。大学の評価などを通して大学改革に貢献してきました。そのよりどころになるのが、設立当初からある「大学基準」です。これには大学のあり方が示され、時代の変化に合わせて改定を重ねてきました。現在、大幅な改定が検討され、今後の大学教育の向上のために何が必要かが話し合われています。大学教育の向上のためには、学生の視点も重要です。そこで、改定案に意見を募るパブリック・コメントの一環で、学生の皆様からも意見を募ります。ご協力をお願いいたします。

実施期間：2023年2月15日(水)ー3月31日(金)

意見の
提出方法

パブリック・コメント
について理解する

2ページ目のパブリック・コメントの実施趣旨などの説明をお読みください。

大学基準を
読む

パブリック・コメント実施ページへアクセスし、大学基準(改定案)をお読みください。

意見を提出する

パブリック・コメント実施ページに掲載のリンクよりウェブフォームにアクセスし、意見を提出してください。

パブリック・コメント実施ページ

https://www.juaa.or.jp/news/detail_859.html



大学基準のパブリック・コメント実施にあたって

今回のパブリック・コメントは、本協会が設定する大学基準等について行います。
以下で、本協会や大学基準等の概要について説明します。

▶▶大学基準協会とは？

第二次世界大戦後すぐに、当時の国・公・私立大学 46 校を発起校として設立された公益法人です。現在、日本の大学の 400 以上の大学・短期大学が会員校となっており、その会費で運営されています(国からの財政・人的な支援は受けていません。)。大学のあり方を「大学基準」として明らかにするほか、会員大学が相互に教育状況等を評価し合うことなどを通じ、大学改革に貢献してきました。現在、大学の評価は法律で制度化され(認証評価)、本協会はこれを「大学評価」として実施しています。また、短期大学や専門職大学院等の評価、調査研究や国際化の事業も実施しています。

▶▶大学基準とは？

パブリック・コメントの対象となる大学基準は、大学としての水準の維持や教育研究活動等の充実・向上を図るための指針です。「基準」と聞くと、なじみにくいかもしれませんが、一言でいえば、大学のあり方を大学関係者が議論し、目指す目標を言葉にしたものです。本協会が実施する大学評価においてもこの基準が参照されています。10の基準で構成され、各基準は本文と解説から成ります。教育(基準4)、学生支援(基準7)、教育研究等環境(基準8)など、皆さんの学生生活の充実のために重要な内容が記されています。

1 理念・目的	2 内部質保証	3 教育研究組織	4 教育・学習	5 学生の受け入れ
6 教員・教員組織	7 学生支援	8 教育研究等環境	9 社会連携・社会貢献	10 大学運営・財務

なお、今回のパブリック・コメントの対象に「評価項目」があり、「評価の視点」もこれに連なっています(「評価の視点」はパブリック・コメントの対象外)。これらは大学評価のプロセスにおいて使用されるものです。

▶▶学生の皆さんから意見を募る理由

学生なくして大学は成り立ちません。そこで私たちは学生の皆さんから意見を聞き、大学基準の改善に役立てたいと考えています。また、自立した主体として大学について考え、意見してみることは、学生の皆さんにもきっと大切な意味を持つはずです。海外においても、このことは重視されています。

基準を一読し、「こういうことも書かれているといい」といったことについてご意見をください。直接基準の内容に対してでなくても、たとえば大学の教育、学生に対する支援、学習環境はどうあってほしいかをご意見くださるかたちでも構いません。

▶▶パブリック・コメント実施後の流れ

提出された意見を踏まえ、本協会でご改めて審議し、大学基準を確定します。確定した大学基準は本協会のウェブサイトにて公表するとともに、文部科学省へ届け出ます。

注意事項

提出された意見は、公開される可能性があります。個人を特定できる情報は含めないでください。
大学に対する個人的な要望や大学または個人を誹謗中傷する内容を含むものは、意見として取り扱いません。